

第二工業高等学校

校訓 明朗闊達 勤労愛好



1 基本データ

創立：昭和18年
課程・学科：定時制課程・電子機械科、電気科
生徒数：51名
所在地：〒980-0813
仙台市青葉区米ヶ袋三丁目2番1号
TEL：022-221-5659
FAX：022-221-5655

ホームページアドレス：
<http://www.m2k.myswan.ne.jp>
電子メールアドレス：
chief@m2k.myswan.ne.jp
主な交通機関：
市営バス 動物公園ゆき 霊屋橋下車 徒歩5分
地下鉄南北線 五橋駅下車 徒歩15分
地下鉄東西線 大町西公園駅下車 徒歩18分

2 学校の特徴

キャッチフレーズ

働くことの意義と学ぶことの喜び。

相手を思いやり助け合う心。

この貴重な体験を大切に

将来へ繋げよう！

(1) 学校の概要(沿革、環境、施設等)

昭和18年(1943年)に開設された修業年限4年の夜間定時制工業高校で、電子機械科と電気科の2学科があります。

平成4年に実習棟、平成6年には校舎棟が完成し1階部分が専用教室となりました。

平成7年からは、女子募集開始と共に完全給食も開始されました。「明朗闊達・勤労愛好」を校訓に、毎日に進展する科学技術に即応できる工業人、教養豊かで、創造的な行動力のある職業人の育成を目指し、授業を展開しています。

最新の施設・設備を使用して少人数できめ細かい指導を受けることができます。

(2) 設置学科等

(過去3年間の学科コース別・前後期選抜別の出願者数・合格者数)

<前期選抜>

		H28	H27	H26
電子機械科	出願者数	7	6	3
	合格者数	4	3	3
電気科	出願者数	1	2	1
	合格者数	1	2	1

<後期選抜>

		H28	H27	H26
電子機械科	出願者数	4	6	8
	合格者数	1	5	4
電気科	出願者数	2	1	1
	合格者数	2	1	1

(3) 教育方針

- (1) 民主的で教養豊かな社会人の育成
- (2) 基礎学力の涵養と技術の習熟に励み、科学技術の進展に即応できる工業人の育成
- (3) 責任を自覚し、合理的な判断力と創造的な行動力のある職業人の育成

(4) 教育課程の特色

- ・ 工業人として必要な知識・技術や技能を身につけられるよう体験的・実践的な科目をより多く設定しています。
- ・ 電気科は、経済産業省から第二種電気工事士養成施設及び第三種電気主任技術者認定校の指定を受けており、これらの資格認定を考慮した教育課程を編成しています。

(5) 行事・生徒会活動・部活動

学校行事は「新入生歓迎会」「生活体験発表」「交流対抗戦」「スポーツ大会」「交通安全教室」「薬物乱用防止教室」などを実施しています。また、「生徒の集い」「秋季対抗戦」「リーダー研修会」など他校生との交流を深める行事にも参加しています。

生徒会活動は、限られた時間の中で執行部を中心に活動しています。「生徒総会」では、各クラスから提案された議題の審議にむけ、事前に関係の先生方へ意見を聞いたりしながら、スムーズな会の運営を目指しています。

部活動として現在生徒会に登録している部は「軟式野球」「バスケットボール」「卓球」「バドミントン」「剣道」「柔道」「EV(電気自動車)」の各部です。また「陸上愛好会」も昨年度から活動しています。それぞれ出場回数に違いはありますが、全国大会に出場するなどその実績は輝かしいものがあります。昨年度は卓球部・柔道部・剣道部・陸上競技愛好会が全国大会に出場しました。文化部のEVは全国エコラン競技大会に参加し、こちらも昨年に引き続き4輪車部門で第2位と活躍しました。

(6) 卒業生の進路状況

進路一覧(過去3年間、進学者就職者数)

(電子機械科)

進路	H27	H26	H25
大学	0	0	0
短期大学	0	0	0
専各学校	1	6	6
就職(県内)	6	3	3
就職(県外)	3	1	1
その他	1	0	0
卒業生計	11	10	10

(電気科)

進路	H27	H26	H25
大学	0	0	0
短期大学	0	0	0
専各学校	2	0	0
就職(県内)	2	7	8
就職(県外)	2	0	0
その他	0	0	0
卒業生計	6	7	8

主な進路先(平成28年3月卒業生)、

()内は人数 (1)は省略

<専修各種学校>

宮城県立仙台高等技術専門学校(3)

<就職>

(株)イェムラ

いすゞ自動車(株)

(株)ウェブ仙台事業所

弘進ゴム(株)

(株)コバヤシ

東北七県配電工事(株)

東北発電工業(株)

東明工業(株)

トヨタカローラ宮城(株)

名鉄運輸(株)

(株)ユーティワン

陸上自衛隊

3 入試情報

(1) 募集定員

電子機械科 男女40名
電気科 男女40名

(2) 前期選抜について

イ 学科別の募集割合等

電子機械科 定員の40%以内（16名以内）
電気科 定員の40%以内（16名以内）

ロ 出願できる条件

《電子機械科》

次の1～5のすべてを満たしていることを自己アピールできる者

- 1 働きながら工業技術を学ぼうとする意欲のある者
- 2 多くの資格を取得して優れた職業人を目指すとする者
- 3 ものづくりや、電子機械技術に興味のある者
- 4 仲間と助け合いながら高校生活に取り組もうとする者
- 5 生活態度良好の者

《電気科》

次の1～5のすべてを満たしていることを自己アピールできる者

- 1 働きながら工業技術を学ぼうとする意欲のある者
- 2 多くの資格を取得して優れた職業人を目指すとする者
- 3 電気国家資格を取得して優れた電気技術者を目指すとする者
- 4 仲間と助け合いながら高校生活に取り組もうとする者
- 5 生活態度良好の者

ハ 学力検査 各学科とも 国語、数学、英語 各100点

ニ 学校独自検査

各学科とも

作文（配点 50点） 40分

『題』の提示による作文

個人面接（配点 100点） 10分程度

ホ 社会人特別選抜 あり

(3) 後期選抜について

イ 学科別募集人数

電子機械科 24名（予定）

電気科 24名（予定）

ロ 面接・実技の有無

各学科とも 個人面接

ハ 傾斜配点の有無

各学科とも なし

ニ 調査書点と学力検査点の比重

各学科とも 5：5

ホ 学科の第2志望

該当あり

電子機械科…電気科を第2志望とすることができる

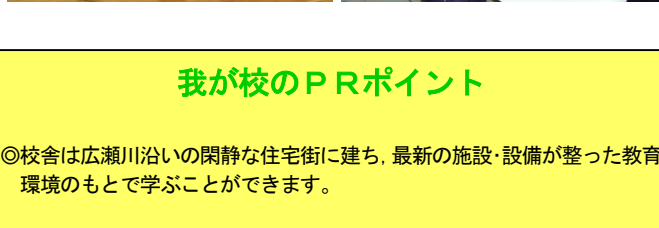
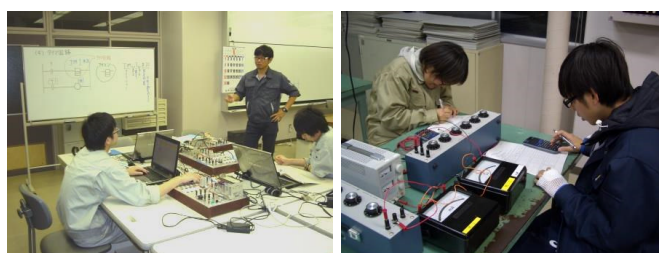
電気科…電子機械科を第2志望とすることができる

(4) 平成28年度転編入学試験について

(7月以降分)

日程	対象学年	試験科目等
転入学 7月～12月 随時	電子機械科・電気科 全学年	国、数、個人面接
H29 3月 転入学 編入学	電子機械科・電気科 新2・3・4年生	国、数、個人面接
	電気科 新3年生	作文、数、個人面接 ※高校卒業者対象の編入

4 写真で見る学校生活



我が校のPRポイント

◎校舎は広瀬川沿いの閑静な住宅街に建ち、最新の施設・設備が整った教育環境のもとで学ぶことができます。

◎小規模校のため、授業・実習・資格取得のための講習会など、少人数で行き届いた指導を受けられます。

◎毎日、栄養バランスのとれた本校自慢の美味しい給食をいただけます。

◎電気系の国家試験以外にも様々な資格取得の支援体制が確立されており、ものづくりコンテスト（電気工事部門）にも毎年参加しております。

◎電子機械科では課題研究の一環としてロボットコンテストに毎年参加しており、昨年度は宮城県予選を通過し全国大会出場を果たしています。